

NEWS RELEASE

中小事業者の資金繰りをサポートする B2B 決済サービス
「Paid 請求書カード払い powered by Digital Garage」提供開始
～ラクーンフィナンシャルのビジネス顧客向けに資金繰りと業務効率化をサポート～

株式会社デジタルガレージ（東証プライム 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、株式会社ラクーンフィナンシャル（本社：東京都中央区、代表取締役社長：秋山 祐二、以下：ラクーンフィナンシャル）が提供する企業間決済サービス「Paid」加盟企業の取引先である中小事業者の皆様の資金繰りをサポートする「Paid 請求書カード払い powered by Digital Garage」の提供を開始しました。



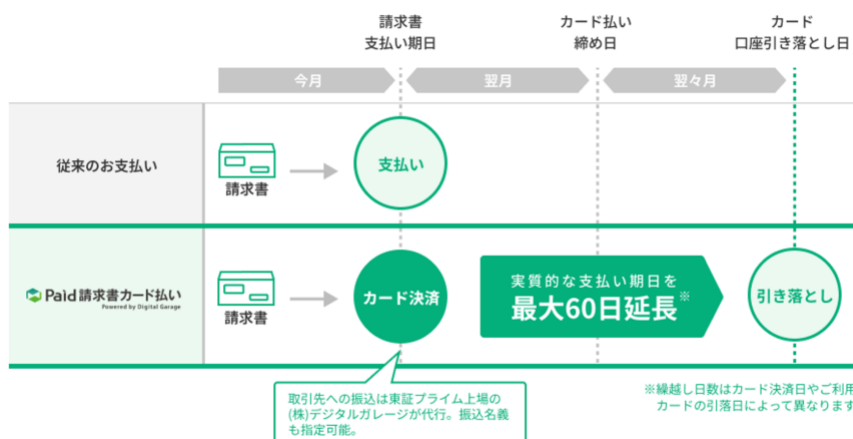
▽ 「Paid 請求書カード払い powered by Digital Garage」サービスサイト

<https://paid.jp/v/contents/lp/paid-invoice-card.jsp>

■ サービス概要

「Paid 請求書カード払い powered by Digital Garage」は、DG が展開する請求書カード払いのサービスを活用した、請求書をクレジットカードで支払える B2B 決済サービスです。取引先への支払いを銀行振込や口座振替などで行われている場合、新たにクレジットカードの利用が可能となることで、支払期限の実質的な延長につながり、資金繰り改善が見込めます。事前の書類提出等は不要のため、金融機関等からの融資等と比べてクイックにご利用いただくことができ、繁忙期の集中仕入れや設備の故障など、突発的な資金繰りニーズに対応します。

「Paid」を利用した企業間決済において、ラクーンフィナンシャルより代行発行される請求書の支払いはもちろん、「Paid」以外で発行された請求書にも対応するため、複数社からの請求書をまとめて支払うことができ「Paid」の管理画面上で一括管理も可能です。



NEWS RELEASE

■背景

「Paid」加盟企業の取引先の多くを占める中小企業においては、業界特有の商習慣や資金調達環境などから、資金繰りに課題感を持つケースが少なくありません。また、2024年の電子帳簿保存法改正や、2026年の手形・小切手電子化などが予定されており、企業間取引における請求・支払い業務の負担増が予測されます。

DGは「Paid」加盟企業の取引先向けに「Paid 請求書カード払い powered by Digital Garage」を提供することで、中小事業者の資金繰り改善と業務効率化に貢献してまいります。

また、より幅広い業界に向け、厳格な審査基準による高品質なB2B領域のフィンテックソリューションを提供することで、DX推進による社会課題の解決や、便利で安全・安心なキャッシュレス社会の実現に貢献してまいります。

なお、本件は当社グループ戦略「DG FinTech Shift」で重要な位置付けとなる、B2B市場向け決済サービスのさらなる拡大を目指す取り組みです。

※ 本リリース後半の<ご参考資料>もぜひご参照ください。

■「Paid」について

「Paid（ペイド）」は、企業間取引における後払い決済で発生する与信管理や請求書の発行、代金回収などの請求業務を全て代行するフィンテックサービスです。2009年に日本で初めてのBtoB専門決済サービス「SDペイメント」として提供を開始し、2011年に企業間決済「Paid」へとリニューアルしました。

▽「Paid」サービスサイト

URL : <https://paid.jp/>

■会社概要

株式会社デジタルガレージ <https://www.garage.co.jp/>

パーパス「持続可能な社会に向けた“新しいコンテキスト”をデザインし、テクノロジーで社会実装する」のもと、社会インフラを担う国内最大級の決済代行業者として、多様な総合決済プラットフォームを提供する決済事業を有しています。またデジタル・リアル領域においてワンストップでソリューションを提供するマーケティング事業、国内外の有望なスタートアップやテクノロジーヘリテージするスタートアップ投資・育成事業などを展開しています。

NEWS RELEASE

<ご参考資料>

B2B 決済市場へ向けた、当社サービス「DGFT 請求書カード払い」の戦略的意義と位置付けについて

DG グループは、社会や産業構造が大きく変化する中、幅広い事業者の DX を牽引すべく、決済とデータ、テクノロジーを融合したグループ戦略「DG FinTech Shift」を掲げています。本戦略のもと「シェア拡大」「新サービス開発」「収益構造の改善強化」「収益の多層化」の各側面に寄与する施策実行を通じて、より高次な成長を目指しております。

本リリースでご紹介する B2B 決済サービス「DGFT 請求書カード払い」は、DG グループが 25 年に渡りサービスを提供してきた「B2C 決済事業」に加え、より市場規模が大きな「B2B 決済市場」への進出という戦略上重要な施策として 2022 年に開始したものです。

日本では B2B 取引において約 9 割が銀行振込で決済され、クレジットカード決済の利用は 6.2%に留まるという調査結果（※1）があります。銀行振込決済においては請求者側にとっては「与信審査」「貸し倒れや支払い遅延」といった課題感があり、請求書業務にも多くの時間が割かれています。また、支払い側にも「資金繰り」「キャッシュフロー」といった課題が多く挙げられます。現在、約 1,400 兆円（※2）と言われる B2B 決済領域において、これらの課題解決に寄与する、キャッシュレス決済・DX・資金繰りをシームレスに提供する Fintech サービスが求められています。

このような背景のもと、DG グループは B2B 取引において、B2B 決済サービス「DGFT 請求書カード払い」により、クレジットカード決済を安定したシステム基盤で提供しています。また独自の与信モデル構築やファクタリング、他サービスの拡充、さらに、業務効率化 SaaS サービスと決済のシームレスな連携を DG グループの持つテクノロジーと銀行・クレジットカード会社・商社・業務用アプリケーション提供会社・SaaS 企業とのパートナーシップの有効活用を通じ、B2B 取引の多種多様な課題の解決に寄与する、新たな決済インフラサービスの提供を目指しています。

また、DG グループは「DGFT 請求書カード払い」事業を手始めに、クレジットカードおよびその取引データを活用した資金繰りや事業効率の改善などに資するサービス群の事業を開発し B2B 市場の DX を推進します。

（※1）出典：企業間決済白書（2022 年度）

（※2）出典：法人企業統計調査（2022 年度）

<関連リリース>

2022.11.10

デジタルガレージ、JCB と B2B 向け決済サービスを開始

<https://www.garage.co.jp/pr/release/20221110/>

2023.04.18

デジタルガレージと三井住友トラストクラブ、B2B 向け決済サービスをダイナースクラブ会員向けに提供開始

<https://www.garage.co.jp/pr/release/20230418/>

2023.11.20

デジタルガレージ、佐川急便を中核とする SG ホールディングス傘下の SG システムと B2B 決済サービス「請求書カード払い」を提供開始

<https://www.garage.co.jp/pr/release/20231120/>

2023.11.30

デジタルガレージ、オリコのビジネス顧客向けに売掛金の早期回収を可能にする「カード払いリクエスト」を提供開始

<https://www.garage.co.jp/pr/release/20231130/>

2024.10.17

デジタルガレージ、りそなグループと B2B 決済サービス「請求書カード払いオンライン」を提供開始

<https://www.garage.co.jp/pr/release/20241017/>